

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年7月2日
事業者名:	有限会社 小塚工業

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	小塚工業では、お客様のご要望に併せてTOTOなどで生産されている最新式の節水トイレ等をご提案させていただき、無駄な水使用を控え、水を大切に使えるようにしつつSDGsの活動を進めております。	⑥安全な水とトイレを世界中に	2023年度の節水トイレを47据設置。新築住宅のお客様やリフォーム等で水回りを変更される方にご提案を行い、節水性能の高いトイレをご提供。	指標	節水性の高いトイレの提供数
				目標	2030年までに、年間60以上の普及を目標とする
社会	小塚工業では、上下水道の引込工事等、快適なまちづくりについての事業も行っております。また快適な生活を送る為の水の大切さについてのセミナーも定期的に行っており、多くの住民の方に水についての知識と情報の発信を行っております。	⑩住み続けられるまちづくりを	水回りの勉強会WEBセミナーを2024年4月24日に開催。受講者3名。	指標	水回りの勉強会WEBセミナーの開催数と受講者数
				目標	2030年までに、水回りの勉強会WEBセミナーを月1開催、平均5名の受講者獲得。
経済	小塚工業では、社内規定等も日々更新しつつ、それぞれのワークライフバランスを重視した働く環境の整備を行っております。「家族記念日休暇」「子育て休暇」などの従業員の家族の時間を大切に出来る職場環境を整えております。	⑧働きがいも経済成長も	小塚工業では、社内規則を変更・記述化し、「家族記念日休暇」「子育て休暇」等の特別休暇制度を制定	指標	従業員の働き方の変更、ワークライフバランスの重視に伴う働きがいの満足度の上昇
				目標	半年に一度の従業員との面談において、ワークライフバランスへの意識と働く意欲に関する項目を追加。5段階の評価(1が最低5が最高)をしてもらい、2030年まで継続して平均4点以上を目標とする。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ■重点項目についてホームページへの記載と従業員への周知を行っております。 ■半年に1度の面談の際に重点項目のSDGs活動についてのヒアリングと意見交換・意識共有を行い、PDCAサイクルを回す仕組みとしています。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				